

## 平成22年2月リリース予定のプログラム変更項目一覧

NO.	業務 コード等	項目	変更内容	対象	備考
<b>(輸出申告関連)</b>					
1	EDA等 (種別M)	(輸出申告事項登録) 認定製造者制度(AEO製造者)の システム対応	平成21年度関税法改正により導入された認定製造者制度(AEO製造者)について、 ①輸出申告事項登録(EDA)等において特定製造貨物輸出申告に係る申告等種別コード「M」: 特定製造貨物輸出申告」を追加します。 ②特定製造貨物輸出申告は、通関予定蔵置場搬入前の申告を可能とし、搬入前に審査終了 状態となった場合は許可保留とし、通関予定蔵置場への搬入により許可保留を解除します。	航空	・本年4月以降における仕様変更
				海上	・仕様変更
2	EAC 他	(輸出許可後変更) 輸出許可後のインボイス情報チェッ ク機能の追加	輸出許可後変更(EAC)において、電子インボイス番号の存在チェック機能を追加します。 (現在、輸出許可後変更において、電子インボイス番号の存在チェックを行っていないため、任 意の番号に変更可能となっている不具合を解消します。)	航空	・本年4月以降における仕様変更
				海上	・仕様変更
<b>(輸入申告関連)</b>					
3	IDA (種別H)	(簡易申告) 輸入(引取)申告における無符号輸 入者の担保利用機能等の追加	輸入(引取)申告において、「据置担保(官署)」及び「個別担保」についても「保全担保(引取 用)」として登録可能とします。また、個別担保については無符号輸入者の提供を可能としま す。(ただし、無符号輸入者の保全担保を利用した場合は、一括特例申告呼出しの対象外とし ます。)	航空	・本年4月以降における仕様変更
				海上	・仕様変更
4	IDA他	(簡易申告) 簡易申告制度における貨物到着前 申告の導入	①輸入(引取)申告【申告コード H・J】において、積荷目録事前報告後、貨物到着前における 申告を可能とします。【海上対応済み、航空新規対応】 ②貨物到着前における輸入(引取)申告の登録を可能とし、積荷目録事前報告業務を契機と する輸入(引取)申告自動起動も可能とします。【海上／航空新規対応】	航空	(仕様公開済)
				海上	・②は仕様変更
5	TKA他	(簡易申告) 簡易申告制度における一括特例申 告の導入	複数の引取申告(許可)に係る貨物について、一括して特例申告を行うことを可能とします。 ①一括特例申告の機能追加 ②一括特例申告に係る照会機能追加(50件まで照会可能)	航空	(仕様公開済)
				海上	・新規業務追加
6	TTT IAS SER 他	(簡易申告) 保全担保に係る画面の項目名の修 正	輸入(引取)申告等業務における「引取担保」の名称を「保全担保(引取用)」に修正します。	航空	・本年4月以降における仕様変更
				海上	・仕様変更
7	IDA他	(輸入申告) 運賃特例等の自動計算機能の追 加	運賃特例における運賃及び保険料の額の算出、保険料額が不明な場合における保険料額の 算出を可能とする変更を行います。	航空	(仕様公開済)
				海上	・仕様変更
8	MWA他	(移出輸入申告) 移出輸入申告業務の新設	石油製品等の移出(総保出)輸入申告業務(MWA等)を新設します。	航空	(仕様公開済)
				海上	・新規業務追加

NO.	業務 コード等	項目	変更内容	対象	備考
9	KKA他	(更正請求) 関税等更正請求業務の新設	関税等更正請求業務(KKA等)を新設します。	航空	(仕様公開済)
				海上	・新規業務追加
10	DLI01他	(当初申告呼出機能) 輸入申告情報等呼出し業務の新設	修正申告、関税等更正請求及び蔵出輸入申告、移出輸入申告、総保出輸入申告、再蔵入承認申請または再総保入承認申請を行う場合において、システムに保存されている当初の輸入申告等の情報を呼び出す業務を新設します。 当初輸入申告等の情報を呼び出して利用する場合は、次の呼出し業務により情報の呼び出しを依頼します。 ・当初輸入申告情報呼出し(蔵出輸入申告等):DLI01 ・当初輸入申告情報呼出し(修正申告):DLI02 ・当初輸入申告情報呼出し(関税等更正請求):DLI03	航空	(仕様公開済)
				海上	・新規業務追加
11	TTD TTE ITT	(担保提供) 担保提供書内容の訂正等を可能とする業務の新設	担保を提供する者または既に提供している者が、税関に対して登録、積増し、訂正等の申請を行うための業務を新設します。 ・担保提供書提出:TTT ・担保提供書変更呼出:TTD ・担保提供書変更:TTE ・担保提供書照会:ITT	航空	(仕様書公開済)
				海上	・新規業務追加
(汎用申請業務関連)					
12	RPC HIG	(手数料納付) 「汎用申請手数料納付申請」及び「汎用申請手数料納付番号通知」業務の新設	汎用申請(HYS)業務において手数料が必要となる申請に係る手数料納付情報の登録業務(RPC)を新設します。 ※上記業務を利用することにより、手数料が必要となる汎用申請の許可・承認等が行われた場合、電子納付が可能となります。	航空	(仕様書公開済)
				海上	・新規業務追加
13	CHZ	(事前教示) 事前教示照会結果通知業務の新設	汎用申請(HYS)業務を利用して行われる「事前教示照会:Z01」等に対する申請者への結果通知を行うための業務として、「事前教示照会結果通知業務:CHZ」(税関業務)を新設します。これにより事前教示照会結果が申請者にNACCSにより通知されるようになります。	航空	・本年4月以降における仕様変更
				海上	・新規業務追加
14	HYS	(添付ファイル容量の拡大) 汎用申請(HYS)業務に係る添付ファイル容量の拡大	①汎用申請業務(HYS)における添付可能なファイル数を複数とします。 ②総添付ファイルの容量を最大3MBとします。ただし、1ファイルの容量は500KB以下とします。 ③パッケージソフトにおいてMicrosoftOffice2007のWord、Excelで作成されたファイル(拡張子:docx、xlsx)を添付可能とします。	航空	・本年4月以降における仕様変更
				海上	・仕様変更
		(出力情報の項目追加) 汎用申請(HYS)業務に係る出力情報への項目追加	下記、出力情報に「社内整理番号」欄を追加し、入力時に「社内番号」欄に入力された情報を出力します。 ① 許可・承認等通知情報(CAL006)    ② 撤回申請受理通知情報(CAL010) ③ 汎用申請審査結果通知情報A(CAL007)    ④ 汎用申請審査結果通知情報B(CAL008) ⑤ 汎用申請審査結果通知情報C(CAL009)    ⑥ 許可・承認等通知情報(手数料)(CAL061)	航空	・本年4月以降における仕様変更
				海上	・仕様変更
汎用申請業務の対象となる手続きの追加		汎用申請業務の対象業務を追加します。(詳細については仕様書を確認してください。)		航空	(仕様公開済)
				海上	・仕様変更

NO.	業務コード等	項目	変更内容	対象	備考
(指定地外貨物検査許可申請関連)					
15	AEC 他	指定地外貨物検査許可申請業務の新設	輸出入申告された貨物について、税関が指定した場所以外で検査を受ける際の、「指定地外検査許可申請」業務を新設します。 ・指定地外貨物検査許可申請:AEC ・指定地外貨物検査許可申請呼出し:AEB	航空	(仕様公開済)
				海上	・新規業務追加
(船(機)陸交通関連)					
16	APA他	指定地外/船陸/船舶間交通許可申請業務の新設	本邦と外国とを往来する船舶または航空機と陸地間の交通等について許可申請を行う業務を新設します。 ・指定地外/船陸/船舶間交通許可申請:APA ・指定地外/船陸/船舶間交通許可申請呼出し:APB ・指定地外/船陸/船舶間交通許可申請照会:IAP	航空	(仕様公開済)
				海上	・新規業務追加
(パッケージソフトの機能改善)					
17	パッケージソフト	パッケージソフトの機能改善	<p>①処理区分を選択した後、プロダウンメニューの使用により選択した処理区分が変わってしまう不都合が発生しており、この不都合を解消します。</p> <p>②画面上、「登録」と「送信」が隣り合わせで表示が小さいため、「登録」するつもりが「送信」してしまうミスが起こるため、業務画面に「データ登録A」と表示し改善します。</p> <p>③送受信電文一覧から、メニュー[ファイル/外部ファイル]-[展開]でのファイルOPENダイアログのファイル種類に「すべてのファイル」を選択可能とします。</p> <p>④送受信電文一覧における「Sea/Air」識別を追加します。</p> <p>⑤外部ファイル展開機能を使用した場合、次回も同じファイルを開くためにフォルダ情報を保持しているため、PSを閉じない限り削除不可となっておりますが、これを削除可能とします。</p> <p>⑥デジタル証明書の有効日付の警告メッセージ期間を30日⇒28日に変更します。</p> <p>⑦送受信ダイアログのキャンセルボタンが容易に押せる(=ダイアログ表示時にキャンセルボタンにフォーカスが当たっている。)ため、メール処理方式の場合誤操作による電文の二重受信の要因となっている。このため、キャンセルボタンにフォーカスをあてないようにします。</p>	航空	・本年4月以降における仕様変更
				海上	・仕様変更